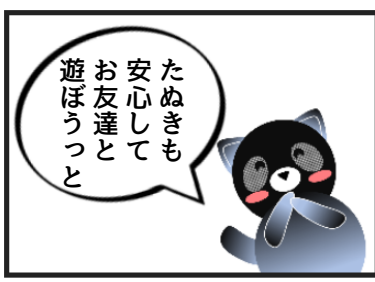
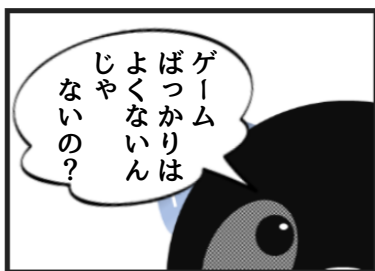
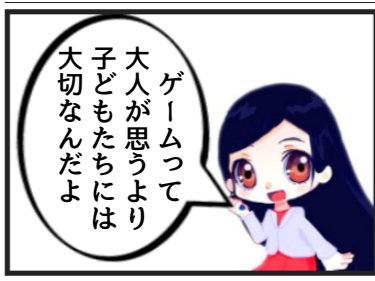


と し こ たち登志子 通信



たち登志子の一般質問
※令和3年12月定例会

デジタル社会と共存する！ 子どもとゲームを取り巻く環境について



ゲームはいまや子どもたちにとって大切なツール 健康やトラブル回避を身に着けて健全なゲームライフを

子どもたちにとって、ゲームは娯楽でありコミュニケーションツールともなっています。複数で力をあわせて目的を達成するゲームは、社会性を身につける上で役立つこともありますし、海外の人との協力プレイも出来、気軽に異文化や外国語と触れ合う機会にもなってます。

とはいえ、やはり子どもたちにとっては心身ともに健康でいることや、無用なトラブルを避けながら、生きる力を身につける教育をしっかりと受けることは、大変に重要です。子どもたちを取り巻くゲーム環境のメリットを、いかに安全安心な方法を探しながら活かしていくのか、依存予防と捉えるよりも共存と考えるべきではないか、と考えます。

海老名市としては、子ども達へどのように指導をしていくのか、ゲームと共存していくための様々な課題について、どのように対処していくのかを伺いました。

【課金問題】

ゲーム課金は金銭トラブル、消費者問題になりえる。未成年者が保護者の許可なく課金した場合、未成年者取消権により取り消しが可能になるなどのケースもあり、法律の専門家にもしっかりと繋ぐべきではないか。

『市長答弁』課金などのトラブルは、消費者の経済的なトラブルであり、相談の窓口と解決方法は行政もしっかり教育委員会と連携していかないといけない。被害があった場合について、ちゃんとフォローしていく、その体制は作っていきたいと思っている。

【情報モラル】

ネットのマナーやモラルに関しては、社会問題にもなっている。リテラシー問題の指導とあわせ、先生方には昨今のゲーム事情という研修をすべきでは。

『答弁』保護者や教職員の啓発のために、子どもたちが置かれているゲームやネットの世界を知るための情報モラル研修や情報リテラシー研修等を行うことは、大変有意義なことだと考えている。指導や支援を実施していく中で子どもたちの現状を知ることが重要なことだと認識しているので、今後取り組んでいきたいと考えている。

【生活習慣】

生活習慣の改善、対策はどのようになっているのか。

『答弁』個々のケースに応じて、学校と家庭とが連携して行っていく。改善が難しいケースでは、スクールソーシャルワーカーが家庭訪問をして、児童生徒や保護者に直接働きかけ、また必要に応じて関係機関と連携した支援を行うことで、生活環境の改善を図っていく。

【eスポーツ】

プログラミングやeスポーツに関する部活動の現状はどうなってますか。

『答弁』中学校でパソコン部があるのは6校中1校。タブレットを活用して、主にプログラミングの活動を行っている。eスポーツに関しましては、部活動では扱ってはおりませんが、今後、導入について研究する。



令和4年第1回定例会

令和4年度の海老名市の予算規模

予算総額740億4,000万円で19億6,600万円の増となりました。
一般会計は2.1%増の461億8,000万円、特別会計は4.8%増の232億4,700万円、企業会計（公共下水道事業会計）は1.0%減の46億1,300万円となり、予算総額、一般会計ともに2年ぶりに増額となり、過去最大の額となりました。

たち登志子の一般質問

公共施設付帯駐車場有料化。

市民活動への影響がないよう、支援を！！

公共施設付帯駐車場有料化が12月議会にて可決しました。その際に提出された付帯決議（有料化にあたっての意見要望）のひとつに「市民活動のさらなる発展」があります。
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、公共施設の利用時間などの制限や、それに加えて自粛もあり、市民活動の低下が懸念されます。市民の地域活動などにより地域の活力を取り戻すことについて、今まで以上に市もサポートをしていかななくてはならないと考えておりますが、今後はどのように市民活動の支援を考えられているのでしょうか。

答弁

市民活動推進委員会を設置し、推進補助金交付についての審査を行うとともに、市民活動の推進に関すること全般についても議論しています。

令和4年度には、市民活動の活性化を目的とした**市民活動団体の活動内容の展示会**を予定しております。この展示会は、団体同士のつながりをもっていただくことや、各団体の活動を広く知っていただく機会となるよう推進委員会において検討しているところでございます。

誹謗中傷を許しません！ 嫌がらせと人権問題について

HARASSMENT-FREE
POLICY

これっていじめかも？差別かも？ そんな人権相談について、海老名市では人権擁護委員10名体制で人権相談に対応しています。女性の人権問題、嫌がらせやセクハラ、ストーカー、ネットでのつきまといなどに関しては女性の人権ホットライン（電話相談）もあります。

こんなことぐらいで、とか、自意識過剰と思われなかなど、考える必要はありません。もし、迷われていたら「たち登志子」へ気軽にご連絡ください。一緒に解決の道を探しましょう！

※ 毎月第3日曜日 14時から茶話会を開催 詳細はお問い合わせください。



～プロフィール～

1973年1月17日生まれ。滋賀県に生まれ大阪府で育つ。海老名に移り住み20年。高校生の時に南米チリに留学。シングルマザーとして一男一女を育てる。

東海大学大学院工学研究科航空宇宙工学修了

趣味：フィギュアスケート・鉄道・神社仏閣めぐり・古武術

特技：スペイン語

近況報告：お気に入りの服で街にとびだしましょう。

不器用ですが、信念をもって全力で生きています。

たち登志子

連絡先 たち登志子 国分南3-4-15-3 Tel: 080-1161-1966 fax: 045-345-9646